

2001年3月期決算説明会

2001年4月26日

リコーリース株式会社

Financial Solution Provider

● 2001年3月期の総括

財務体質の強化

- Standard&Poor's 格付け「**A(ステابل)**」に格上げ
- 東京証券取引所市場第一部へ指定

ローコスト経営の推進

- 大都市圏（東京・大阪・名古屋）での**NET審査センター化**
- プロセスの変革により 3 割効率アップ
- サテライト化による営業ネットの拡充
拠点 40 → **43** （内リジョナルオフィス 32 → **29**）

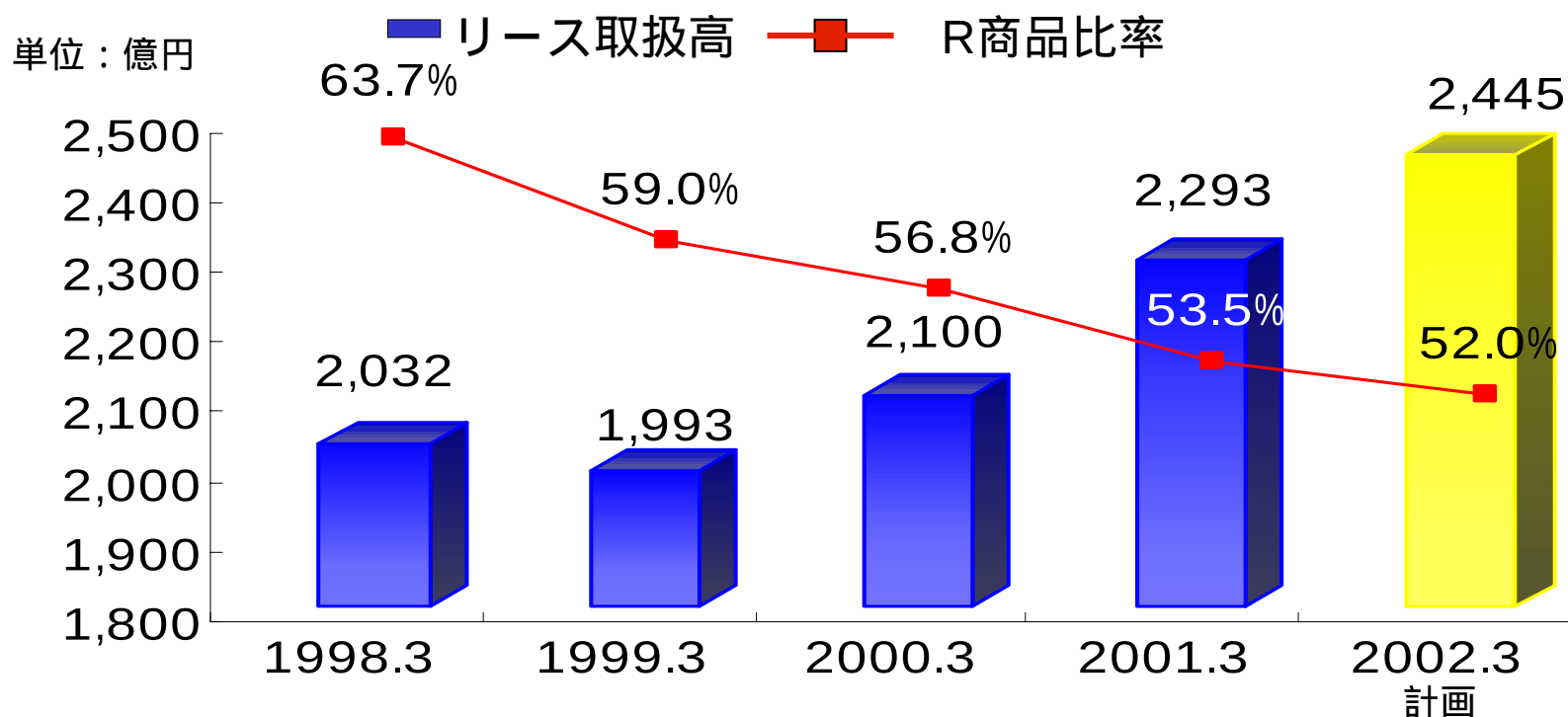
重点特化分野の拡大

- 医療機器リース→前年比 135.8%
 - 産業工作機械リース→前年比 243.8%
- 次のステージへ

ファイナンス事業の展開

- ビジネスローン：昨年5月から東京23区にてテストマーケティング開始
- 6 拠点に**ファイナンスセンターを設置**
→ 仙台・大宮・名古屋・大阪・広島・福岡

リース取扱高について



重点特化分野実績

単位：億円

	1998.3	1999.3		2000.3		2001.3	
	取扱高	取扱高	前年比	取扱高	前年比	取扱高	前年比
医療機器	78	95	121.9%	135	142.2%	184	135.8%
産業工作機械	35	41	114.6%	42	103.1%	103	243.8%

上記の計画は、将来の業績に関する見通しであり、現時点で入手可能な情報から得られたリコーリースの経営者の判断に基づいております。 2
実際の業績は、さまざまな重要な要素により、上記業績見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

参考資料抜粋（取扱高の状況）

〔事業別取扱高〕

（単位：億円、％）

		2000年3月期			2001年3月期			2002年3月期		
		実績	構成比	前年比	実績	構成比	前年比	予想	構成比	前年比
	リース	2,100	93.3	105.3	2,293	93.1	109.2	2,445	93.1	106.6
	レンタル	61	2.7	104.3	86	3.5	141.0	86	3.3	100.0
賃貸取引計		2,161	96.0	105.3	2,379	96.6	110.1	2,532	96.4	106.4
割賦取引		90	4.0	419.5	83	3.4	92.1	95	3.6	114.0
基盤事業合計		2,252	100.0	108.6	2,462	100.0	109.4	2,627	100.0	106.7

営業貸付金	156	-	108.3	112	-	72.2	113	-	100.1
貸付金を含む計	2,408	-	108.6	2,575	-	106.9	2,740	-	106.4

* 取扱高の合計は、億円未満を切り捨てて表示している関係で各物件の取扱高の和と一致しないことがあります。

上記の予想は、将来の業績に関する見通しであり、現時点で入手可能な情報から得られたリコーリースの経営者の判断に基づいております。
実際の業績は、さまざまな重要な要素により、上記業績見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

参考資料抜粋（取扱高の状況）

〔リース取扱高の商品別内訳〕

（単位：億円、％）

	2000年3月期			2001年3月期			2002年3月期		
	実績	構成比	前年比	実績	構成比	前年比	予想	構成比	前年比
事務用機器・情報関連機器	1,688	80.4	103.8	1,761	76.8	104.3	1,842	75.3	104.6
産業工作機械	43	2.1	98.3	105	4.6	241.1	139	5.7	131.4
輸送用機器	27	1.3	112.9	25	1.1	94.2	27	1.1	107.0
医療機器	135	6.5	142.2	184	8.0	135.8	220	9.0	119.5
商業用及びサービス業用機械	176	8.4	101.3	181	7.9	102.7	176	7.2	97.2
その他	28	1.4	101.3	34	1.5	120.7	40	1.7	116.8
合計	2,100	100.0	105.3	2,293	100.0	109.2	2,445	100.0	106.6
リース取扱高に占める リコーブランド比率	56.8%			53.5%			52.0%		

* 取扱高の合計は、億円未満を切り捨てて表示している関係で各物件の取扱高の和と一致しないことがあります。

上記の予想は、将来の業績に関する見通しであり、現時点で入手可能な情報から得られたリコーリースの経営者の判断に基づいております。
 実際の業績は、さまざまな重要な要素により、上記業績見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

参考資料抜粋（業績推移）

（単位：億円）

	2000年3月期		2001年3月期		2002年3月期	
	実績	前年比	実績	前年比	予想	前年比
売上高	1,907	-	1,973	3.4%	2,053	4.0%
賃貸料収入	1,664	-	1,731	4.0%	1,805	4.3%
個品あっせん収益	1	-	1	8.7%	1	21.0%
営業貸付収益	15	-	17	14.9%	20	14.9%
受取手数料	2	-	2	6.3%	3	26.7%
その他の売上高	224	-	219	-2.0%	222	1.0%
営業利益	74	-	78	6.1%	92	17.3%
経常利益	75	-	83	11.1%	89	6.0%
当期純利益	37	-	48	27.6%	50	3.6%
1株当たり（円）						
配当額	18.00		19.00		19.00	
当期利益	199.85		196.02		176.75	
株主資本額	1,596.25		1,281.29		1,431.67	
配当性向	9.2%		10.2%		10.7%	
総資産	5,956		6,347		5,740	
株主資本	310		362		405	
株主資本比率	5.2%		5.7%		7.1%	
総資産利益率(ROA)	0.6%		0.8%		0.8%	
株主資本利益率(ROE)	13.8%		14.3%		13.0%	

* 連結での数値を使用しております。

上記の予想は、将来の業績に関する見通しであり、現時点で入手可能な情報から得られたリコーリースの経営者の判断に基づいております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、上記業績見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。



参考資料抜粋（販管費、人員、拠点）

販売費及び一般管理費

（単位：億円）

期 別 区 分	2000年3月期			2001年3月期			2002年3月期（予想）		
	金 額	構成比	前年比	金 額	構成比	前年比	金 額	構成比	前年比
販売費及び一般管理費計	106	100.0%	-	97	100.0%	91.3%	94	100.0%	97.2%
人 件 費	46	43.1%	-	45	49.9%	98.1%	45	51.2%	99.5%
貸倒引当金繰入額	16	15.0%	-	12	13.7%	75.8%	10	11.5%	83.7%

人員の推移

（単位：人）

期 別 区 分	2000年3月期			2001年3月期			2002年3月期（予想）		
	人 員	前年比		人 員	前年比		人 員	前年比	
		増減人員	増減率		増減人員	増減率		増減人員	増減率
合 計	692	19	102.8%	656	-36	94.8%	640	-16	97.6%

営業拠点の推移

（単位：ヶ所）

期 別 区 分	2000年3月期	2001年3月期
リージョナルオフィス	32	29
サテライトオフィス	8	14
営 業 拠 点 計	40	43

上記の予想は、将来の業績に関する見通しであり、現時点で入手可能な情報から得られたリコーリースの経営者の判断に基づいております。
実際の業績は、さまざまな重要な要素により、上記業績見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

米国会計基準（決算短信抜粋）

連結損益計算書（米国基準）

（単位：億円）

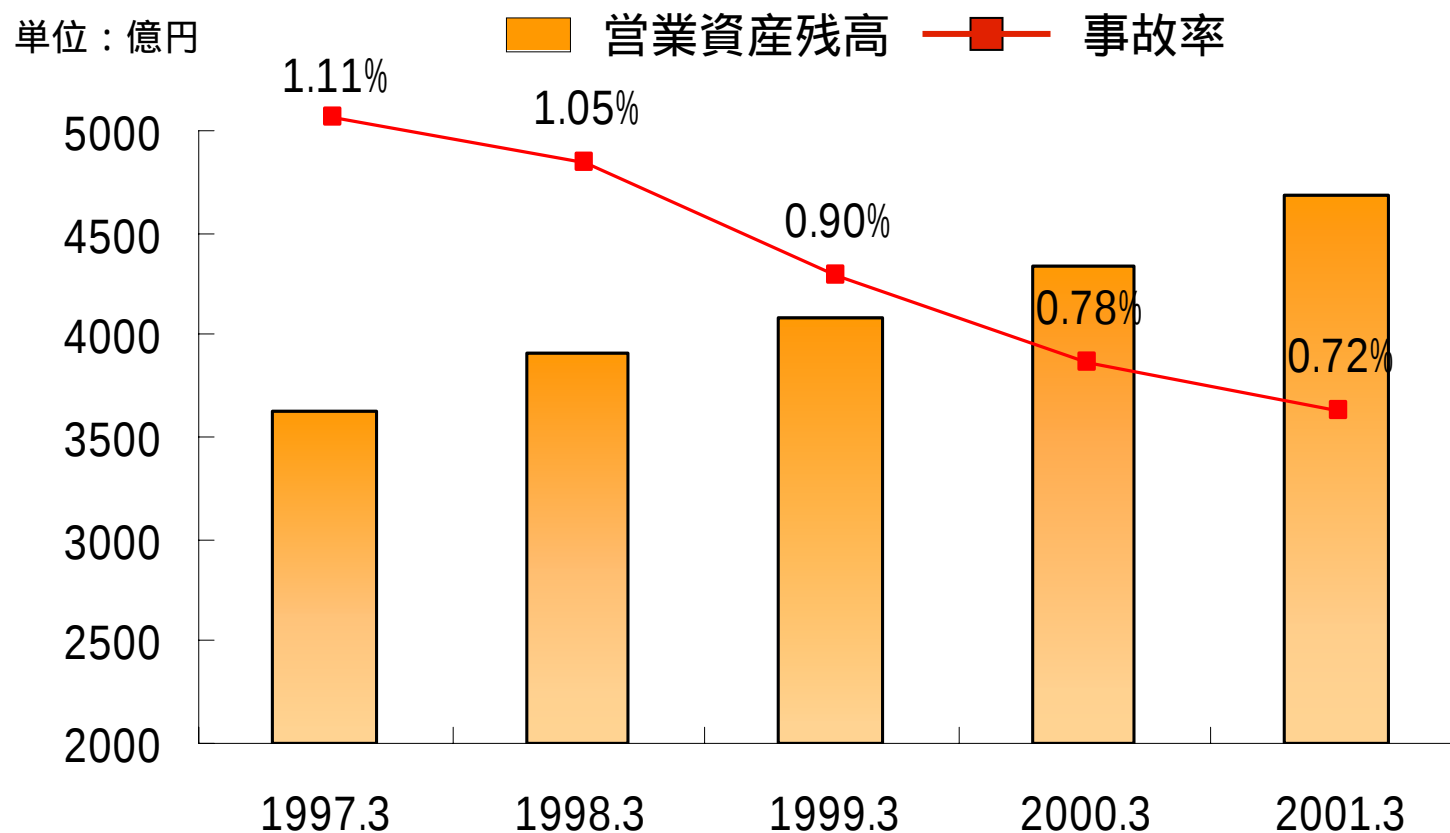
	2000年3月期	2001年3月期	増減
収 益	286	297	11
ダイレクトファインズ収益	193	189	-4
オペレーティング・リース収益	59	66	6
営業貸付収益	15	17	2
有価証券売却益	2	6	4
債権売却益	-	1	1
その他の収益	15	15	-0
費 用	228	218	-10
支払利息	62	43	-19
オペレーティング・リース資産減価償却費	55	63	8
販売費及び一般管理費	103	105	2
その他の費用	8	6	-1
税引前利益	57	79	21
法人税等	24	33	9
当期純利益	32	45	12

● 事故率について

● 中堅中小企業への審査能力
＜スコアリング＞



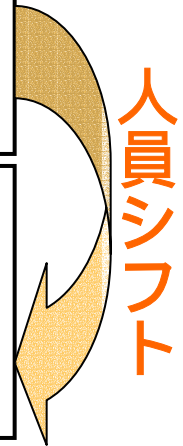
事故率の低下



● 中期経営計画の基本戦略

リース（レンタル）・クレジット・割賦

リコー商品	先進的な効率化を促進 （NET審査によるリースエージェント化）
医療機器 産業工作機械 その他新規分野	物件価値を重視した分野の拡大 ・ 再リースの可能性 ・ 満了売却の可能性



既取引 43 万顧客にクロスセルを展開

ユーザーニーズの変化・多様化

ソリューションファイナンスを展開
顧客ニーズを充足する金融商品の開発・提供

クロスセルの展開は新たなステージへ

● ソリューションファイナンスの事業展開

ソリューションファイナンス (戦略事業)

ビジネスローン
請回収代行
業界特化型融資

カードローン
職域ローン
クレジット

トータルソリューション

顧客ニーズの充足
ワンストップオフィス

リコーリースの顧客

43万社

リコーの顧客

120万社

ファイナンスセンター

【 仙 台 】
【 関 東 】
【 名 古 屋 】
【 大 阪 】
【 広 島 】
【 福 岡 】

ビジネスローンセンター

+

ファイナンスセンター

【 札 幌 】

2 F : ビジネスローンセンター

1 F : ファイナンスセンター

取扱高計画 (単位: 億円)

	2002年3月期		2003年3月期		2004年3月期	
	計画	前年比	計画	前年比	計画	前年比
ソリューションファイナンス	73	141.1%	102	139.7%	138	135.3%
クレジット	27	116.1%	33	122.2%	42	127.3%
クロスセル	100	133.5%	135	135.0%	180	133.3%

上記の計画は、将来の業績に関する見通しであり、現時点で入手可能な情報から得られたリコーリースの経営者の判断に基づいております。
実際の業績は、さまざまな重要な要素により、上記業績見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

● 取扱高計画

単位：億円

	2002年3月期計画		2003年3月期計画		2004年3月期計画	
	計画	前年比	計画	前年比	計画	前年比
リース	2,445	106.6%	2,612	106.8%	2,787	106.7%
レンタル	86	100.0%	87	101.2%	88	101.1%
割賦	95	114.0%	110	116.3%	130	117.6%
基盤事業計	2,627	106.7%	2,810	107.0%	3,006	107.0%
リースに占める リコーブランド比率	52.0%		50.5%		49.1%	

クロスセル	100	133.3%	135	135.0%	180	133.3%
-------	-----	--------	-----	--------	-----	--------

上記の計画は、将来の業績に関する見通しであり、現時点で入手可能な情報から得られたリコーリースの経営者の判断に基づいております。
実際の業績は、さまざまな重要な要素により、上記業績見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

● 損益計画

単位：億円

	2002年3月期計画		2003年3月期計画		2004年3月期計画	
	計画	前年比	計画	前年比	計画	前年比
売上高	2,053	104.0%	2,189	106.6%	2,360	107.8%
営業利益	92	117.3%	99	107.3%	109	110.1%
経常利益	89	106.0%	95	107.3%	105	109.9%
当期利益	50	103.6%	54	108.0%	59	109.3%
人員	640	▲16人	620	▲20人	600	▲20人

上記の計画は、将来の業績に関する見通しであり、現時点で入手可能な情報から得られたリコーリースの経営者の判断に基づいております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、上記業績見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

● 財務目標

【2001年3月期実績】

【中経着地(2004年3月期)】

ROE

14.3%



12.2%

*(11.0%)

ROA

0.78%



0.92%

株主資本
比率

5.7%



7.6%

*(8.5%)

* ()内の数値はCBが株に転換した場合の仮定数値
残 高 : 57億円 2001年3月末
償 還 日 : 2002年9月末
転換価格 : 1,594.4円

上記の計画は、将来の業績に関する見通しであり、現時点で入手可能な情報から得られたリコーリースの経営者の判断に基づいております。
実際の業績は、さまざまな重要な要素により、上記業績見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。